

研修計画

須藤 真由美

1. 目的

質の高い療育を提供する為に、職員個々のスキルアップやお互いに協働する力をつける必要があります。内部の研修の他、外部の研修にも積極的に参加し、幅広い知識を得ることで、人としてより成長することを目的とします。

2. 実施内容

内部研修 … 法人全体・事業所間・事業所内で実施します

外部研修 … 知的障害者福祉協会・全国児童発達支援協議会・千葉県通園施設連絡協議会・佐倉市施設協議会等主催の研修会に参加します。

3. 実施内容

・内部研修

月	主 催	研 修 名	参加者
4～7	法人	事業所間研修	全職員
4	事業所	安全運転講習	全職員
5	事業所	虐待防止研修	全職員
6	事業所	熱中症対策	全職員
7	事業所	プール事故防止	支援員
9	法人	法人職員研修（虐待防止）	全職員
10	法人	総合防災訓練	支援員
	事業所	虐待防止研修	全職員
11	事業所	不審者対応	全職員
12	事業所	感染症対応	全職員
3	事業所	虐待防止研修	全職員
	法人	法人職員研修（メンタルヘルス）	全職員
毎月	事業所	研修報告	全職員

・外部研修

月	主 催	研 修 名	参加者
6	千葉県知的障害者福祉協会	通所分科会	支援員
	全国児童支援協議会	全国大会	支援員
7	千葉県知的障害者福祉協会	児童施設部会	支援員
10	佐倉市総合支援協議会		支援員
	千葉県通園施設連絡協議会	施設長研修	管理者
11	佐倉市社会福祉施設協議会		支援員
	千葉県知的障害者福祉協会	通所分科会	支援員
	千葉県通園施設連絡協議会	施設交流会	支援員
	日本知的障害者福祉協会	児童部会	支援員
1	千葉県知的障害者福祉協会	児童施設部会	支援員
2	千葉県知的障害者福祉協会	通所分科会	支援員
	千葉県通園施設連絡協議会	療育部会	支援員

5. 留意点

- ・外部研修に関しては常勤・非常勤を問わず、全職員が参加できるように配慮する。
- ・研修参加後に職員会議にて報告を行い、全職員に伝達する。
- ・研修で得た知識や技法については、速やかに日々の療育に生かすよう、療育会議にて随時検討を行う。